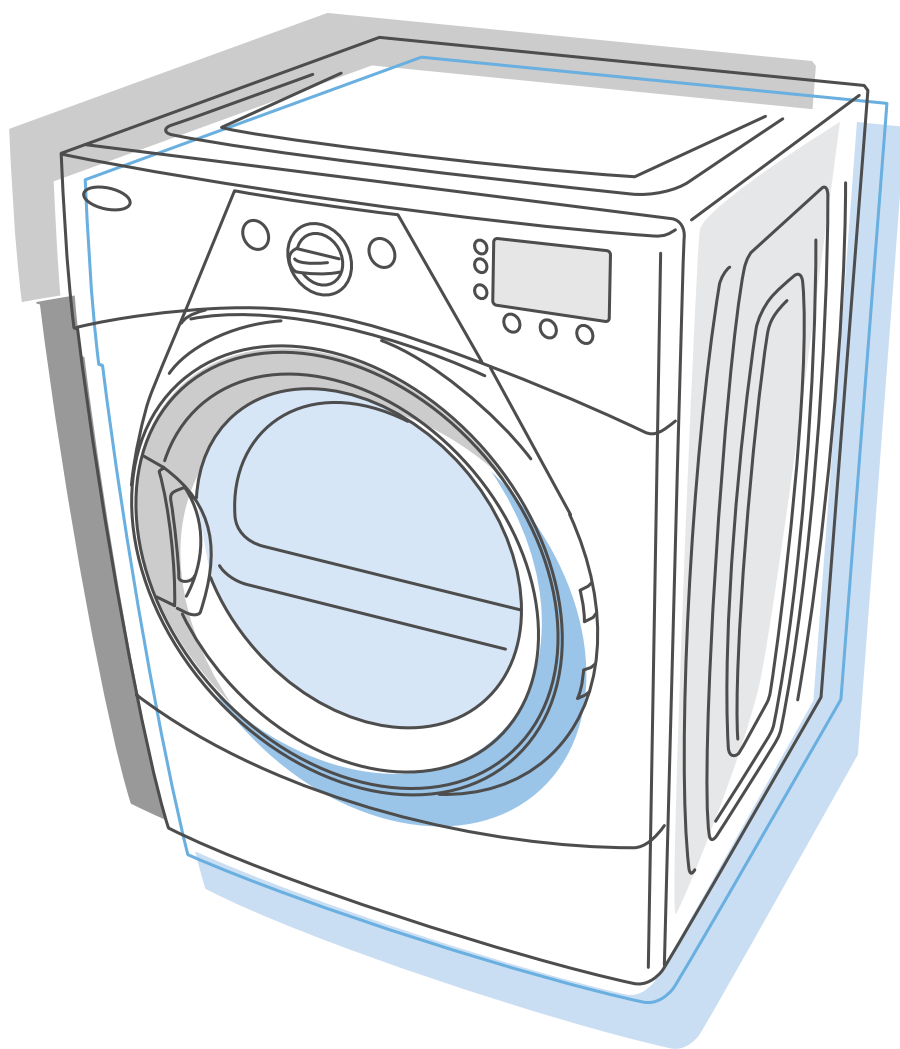
WHIRLPOOL Dryers

ワールプールガス衣類乾燥機 取扱説明書

形名

WGD9151 都市ガス13A用 または LPガス用

※ガス種は本体定格ラベルに記載してありますので、正しいガス種にてご使用ください。
※工場出荷後のガス種の変更はできません。

もくじ

●このたびはワールプールガス衣類乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく操作してください。
●お読みになったあとは、別添の保証書とともに大切に保管してください。
●保証書は必ず、「据付日」、「販売店名」、「型式」などの記入をお確かめの上、お受け取りください。
●ワールプール社は品質および性能の向上のため、絶えず改良を重ねておりますので、仕様変更により、本書の内容がお買い上げいただいた商品と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
●表示の意味は次のようになっています。

	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が差し迫って生じることが想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的損害の発生が想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

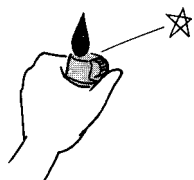
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

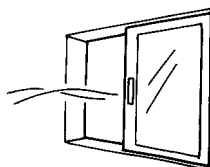
●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示します。

⚠危険

ガス漏れ時の処理（1）

火気厳禁

ガス漏れに気付いたときは、
①絶対に火をつけない。
②電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切をしない。
③電源プラグの抜き差しをしない。
④周辺の電話を使用しない。
●炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

ガス漏れ時の処理（2）

必ず行う

ただちに次の処置をする。
①すぐに使用をやめ、（器具栓と）ガス栓を閉じる。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③お買い上げの販売店または、
　ガス事業者に連絡する。
●爆発事故を起こしたり、ガス中毒の原因となります。

警告

**乾燥機の点検を
1年ごとに必ず行う**

必ず点検する

●衣類を乾燥させるための空気が、乾燥機内部を流れるときに、室内及び乾燥機内で発生したホコリを吸い込んで機械本体の内部に堆積する場合があります。
ホコリが異常に堆積すると火災の恐れがあります。

**排気筒の点検を
1年ごとに必ず行う**

必ず点検する

●乾燥機内部にはフィルターがついていますが、微小なホコリはフィルターを通過し排気筒内部に堆積する場合があります。ホコリが異常に堆積すると火災の恐れがあります。

**必ず銘板（機器右前面に貼付）に表示してある
ガス及び電源（電圧・周波数）を使用**

Whirlpool

形　式	WGD9151
使用ガス名	都市ガス用13A
ガス消費量	5.9kW
定格電圧 および 定格周波数	100V-50Hz／115V-60Hz
定格消費電力	235/350W（運転時）

製造年月及び製造番号

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

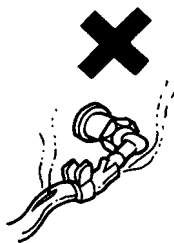
必ず確認

例）都市ガス用の場合

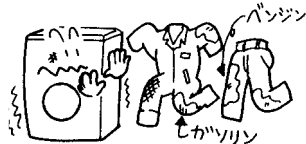
**都市ガス用
13A**

●不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。
また、故障の原因にもなります。
●転居したときも、供給ガスの種類・電源の種類が銘板の表示と一致していることを、必ず確認してください。
●60Hz地域では純正昇圧トランスを接続して115Vで使用してください。
●わからない場合はお買い上げの販売店またはガス業者に連絡してください。
●工場出荷後のガス種の変更はできません。

**ガス管の接続にゴム管は使用しない
接続は必ず強化ガスホースで行う**

ゴム管使用禁止

●ゴム管は古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因となることがあり、ガス中毒やガス爆発の恐れがあります。
①ガスの接続は必ず強化ガスホースで行ってください。
②ガスの接続工事は、配管工事業者に依頼してください。
●配管工事は、都市ガスの場合はガス会社の指定工事店に、LPガスの場合はガス販売店に依頼してください。
●ガス配管資材については、ガス会社の指定したものをお使いください。
●ガス配管接続口の位置寸法、配管は別刷の配線配管設備図をご参照願います。

**洗濯後でも油分の付着した衣類、
タオル類の布類は絶対に乾燥槽に入れない。**

乾燥禁止

●美容オイル（ボディオイル、エステ系オイルなど）、食用油、機械油、動物系油、ドライクリーニング油、ベンジン、シンナー、ガソリン、樹脂（セルロース系）や、特殊洗剤の付着した衣類の乾燥は絶対にしないでください。
●衣類等に残っている油分が熱風で酸化・発熱し、自然発火して火災の原因になります。

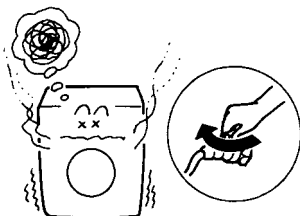
**運転中はベンジンなどの引火物を
近付けない**

近づけ禁止

●運転中はベンジン、シンナー、ガソリン、糸くず、紙などの引火物を近付けないでください。
●可燃性スプレーを近くで使わないでください。火災・爆発の原因となります。
●ポケットにライターやマッチなどの可燃物が入っていないことを確認してください。火災の恐れがあります。

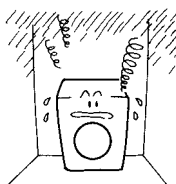
⚠警告

異常時の処置は

ガス栓を閉じる

①使用中に異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときは使用を中止する
②地震、火災など緊急の場合は、あわてずに使用を中止する

●不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、引火爆発してやけどしたりすることがあります。
また、故障の原因にもなります。
●お買い上げの販売店またはガス事業者に連絡してください。

換気に注意する

必ず換気

●しめきった部屋で長時間使用しないでください。
●一酸化炭素中毒の原因になります。

浴室内など水がかかったり湿気の多い所や強い風の吹き込む所を避けてください

水かけ禁止

●感電や漏電による火災の原因となります。
●風で燃焼炎が吹き消される事があります。

排気口に必ず排気筒を接続して屋外に排気する

排気は屋外

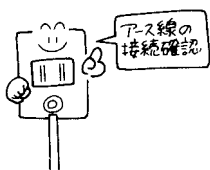
●排気を排気筒で屋外に排気してください。室内に排気しますと一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

定格15A以上のコンセントを専用で使う

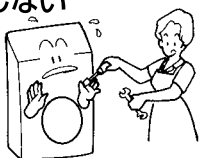
コンセントは専用で

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

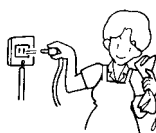
アースを確実に取り付ける

アースをつける

●故障や漏電のとき感電する恐れがあります。
●アース工事は、必ず販売店に相談してください。

絶対分解したり修理・改造はしない

分解禁止

●発火したり、ガス漏れしたり異常動作してけがをすることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントからぬく

プラグを抜く

●ぬれた手では抜き差ししないでください。
●感電・ショートやけがをすることがあります。

プラグの差込刃及び刃の取付面にほこりが付着している電源プラグは使わない

プラグを拭く

●ほこりが付着している場合はよく拭いてください。
●火災の原因になります。

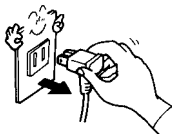
据え付けは準備配線・配管設備図に基づいて

不正据付禁止

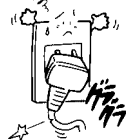
●正しく据え付けませんとガス漏れをおこすことがあります。

⚠ 注意

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

引張り禁止

●電源プラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火する恐れがあります。

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

引張り禁止

●感電・ショート・発火の原因になることがあります。

電源コードを傷めない

傷つけ禁止

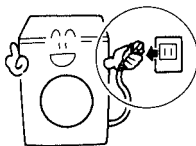
●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、狭み込んだり加工しないでください。
●コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。

電源コンセントは交流100Vを使用する

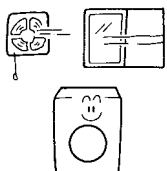
100Vを使用する

●火災・感電の原因になることがあります。
●60Hz地域では純正昇圧トランスを接続して115Vで使用してください。

長時間ご使用にならない時は必ず電源プラグをコンセントから抜く

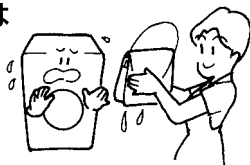
プラグを抜く

●絶縁劣化による感電や漏電の原因となることがあります。

使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気をする

換気をする

●特に他の燃焼機器と同時に使用した場合、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠注意

衣類の乾燥以外の用途には使用しない

使用禁止

●過熱･異常燃焼による焼損や火災などの原因になります。

衣類は運転が終わってから取り出す

高温注意

●乾燥中は、ドラム周辺が高温ですのでやけどの原因となります。
●乾燥途中で異常停止した場合は、ドアを開けて十分ドラム内の温度を下げてから衣類を取り出してください。

使用後はガスの元栓を閉め忘れない

ガス栓を閉じる

●お出かけやお休みの際には消火を確認してください。

十分な燃焼用空気及び乾燥用空気を必ずお取りください

必ずとる

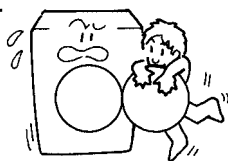
●衣類を乾燥させるためには燃焼用空気と乾燥用空気の両方が必要です。
必要空気が不足しますと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあります。また、機械本体の内部にホコリが異常に溜まり火災の原因となります。

乾燥機を密閉された部屋に設置しないでください

密閉しない

●乾燥機を機械室等、密閉された部屋に設置した場合、燃焼空気が十分にとれないと不完全燃焼や火災の原因となります。

開いたドアに乗ったり、強い力を加えたりぶつかったりしない

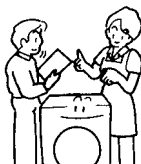
ドア乗り禁止

●けがをする場合があります。また、ドアが変形したり、閉まらなくなります。

使用中や使用直後は、操作部以外は触らない

接触禁止

●機器本体とその周辺およびドラム内が高温になっております。特に小さいお子様がいる家庭ではやけどに注意してください。

この商品を他の人に売ったり、譲渡するときには、取扱説明書を添付する

取扱説明書を添付

●新しい所有者が安全に正しく使うために、取扱説明書が必要です。

据付け上のご注意

ガス乾燥機

お買い求めいただきました　ワールプール乾燥機はガス、電気（15A専用回路）、排気、及び給気の設備が必要です。

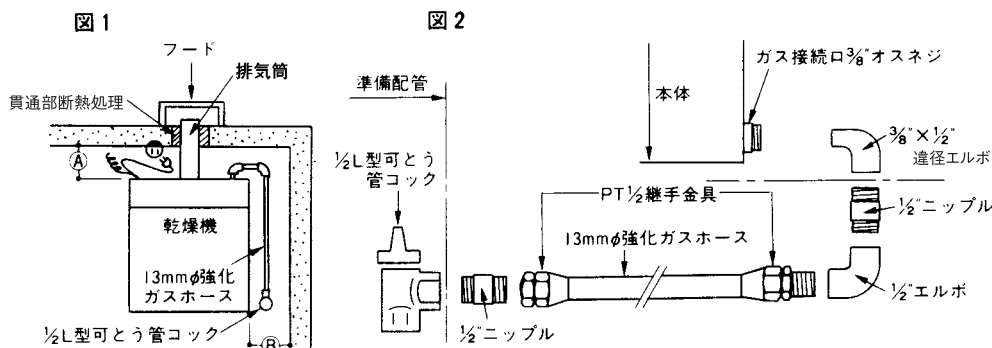
給気と換気

十分換気ができ、水平で丈夫な所に据えつけてください。ガスが燃えるためには多量の空気（ガスの6～32倍）が必要です。
閉めきった室内で開放型ガス器具を長時間使用しますと、酸素不足となり不完全燃焼をおこし危険な状態となります。ガス器具をご使用のときは、窓を開ける、換気口をあけるなどして必ずお部屋の換気をしてください。鉄筋住宅やアルミサッシをご使用のお住まいは気密性が高いのでとくに換気を心がけてください。

ガスの種類の確認

器具はガスの種類によってそれぞれ異なります。お客様のご使用になっているガスが、器具に貼ってある銘板に表示されているガスの種類と合っているかお確かめください。

ガスの接続は強化ガスホースで

●強化ガスホースはJIS標示品またはガス会社推奨品でPT1/2継手金具付13mmφのものを使用し、ガスコック側（1/2L型可とう管コック）と本体接続側を継手金具でしっかり締め込んでください。（図1·2参照）
●ゴム管は劣化が早く、亀裂や変形によりガス漏れを起こす危険がありますので、絶対に使用しないでください。
●ガス配管などは大変危険ですので絶対にご自分ではなさらないでください。ガスの接続工事は販売店へご相談ください。
●転居なさる時は、お手持ちの乾燥機がその地域のガスの種類に合っているかどうか確認してください。
●製品仕様とは異なるガスを使用すると故障や事故につながるおそれがありますので、必ずガス種を確認してください。

（注）　ⒶⒷの寸法は、ガス機器の設置基準及び実務指針によって設置すること。

アースの接続

危険防止の為アースの接続を必ず行ってください。（ガス管には絶対アース線を取り付けないでください。）
壁の電源コンセントにアース端子のない時は、電気工事業者又は販売店にご相談ください。
●電気定格以外の電源電圧（V）及び周波数（Hz）では使用できません。60Hz地区では純正の昇圧トランス（115V）が必要です。お買い求めの販売店もしくは当社へご相談ください。

排気筒の接続

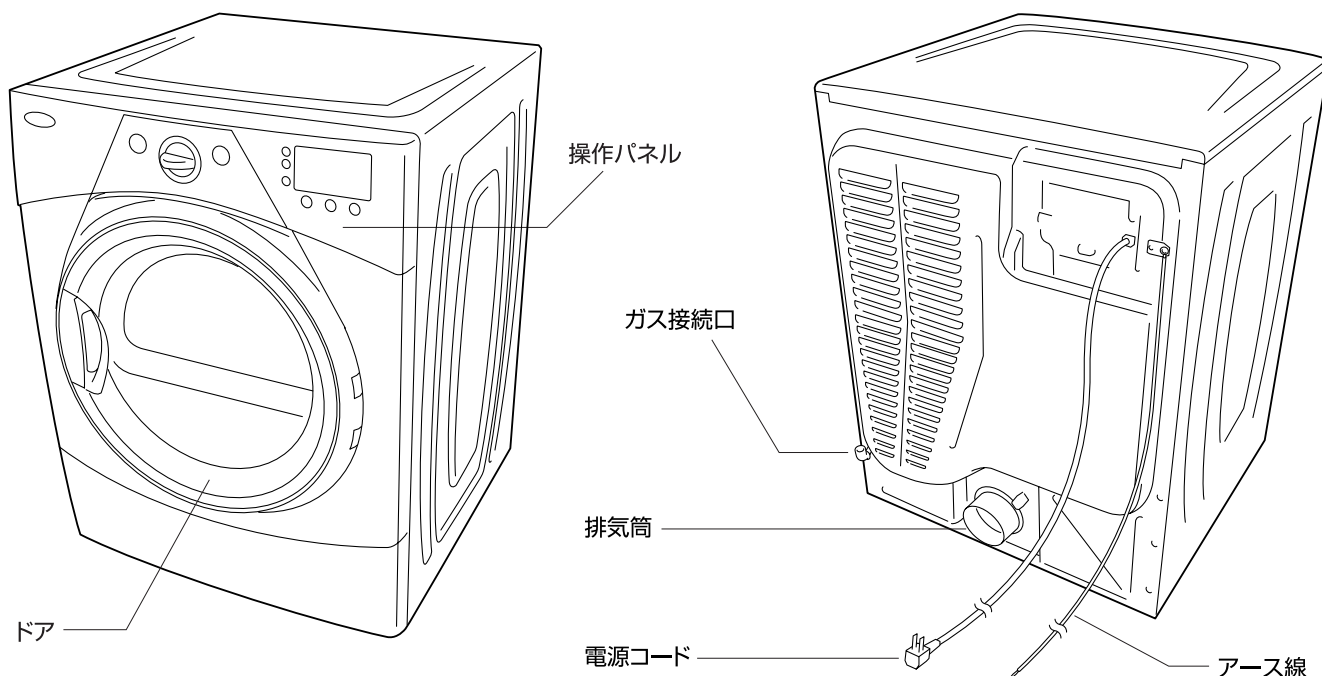
乾燥の際、水蒸気や燃焼排気ガスが排出されますので必ず排気筒を確実に接続し、室外へ排出してください。
また排気筒の出口は絶対に物でふさがないでください。排気筒は100mmφのステンレス板をご使用ください。排気筒の総延長は、別刷の準備配線·配管設備図に記載されている長さ以内にしてください。

排気フードの接続

排気筒の外壁側に取り付ける排気フードは、開口率70%以上の低圧損タイプのものを使用してください。
また排気フードには防虫ネットなどを絶対に取り付けないでください。

点火·消火の確認

点火の際は完全に着火されたことを、また消火の際は完全に火が消えたことを確認してください。

各部のなまえ

製品仕様

形式		WGD9151
色		ホワイト(W)
重量(kg)		58
外形寸法(mm)	幅・奥行・高さ	690X755X915(奥行はドアハンドル含む)
	扉を開けた時の最大奥行	1280
乾燥容量(kg)		8.2
電気定格	電圧・周波数	100V/50Hz・115V/60Hz (60Hz地区ではトランスが必要です。)
	消費電力(W)	235/350(運転時)
ガス仕様	種類	都市ガス13A またはLPガス ※本体前面に表記
	消費量	5.9kW
	点火方法	自動点火(グローバー方式)
	接続口管径	1/2"メスネジ
排気接続口管径		100m/m
排気風量(m^3/分)		3.8/4.3
排気筒最大長		11/19m(相当長)
乾燥方式		回転ドラム式
設置方法	ビルトイン	可(ただし、弊社準備配線・配管設備図によること)
	洗濯機との重ね使い	可(ただし、弊社準備配線・配管設備図によること)

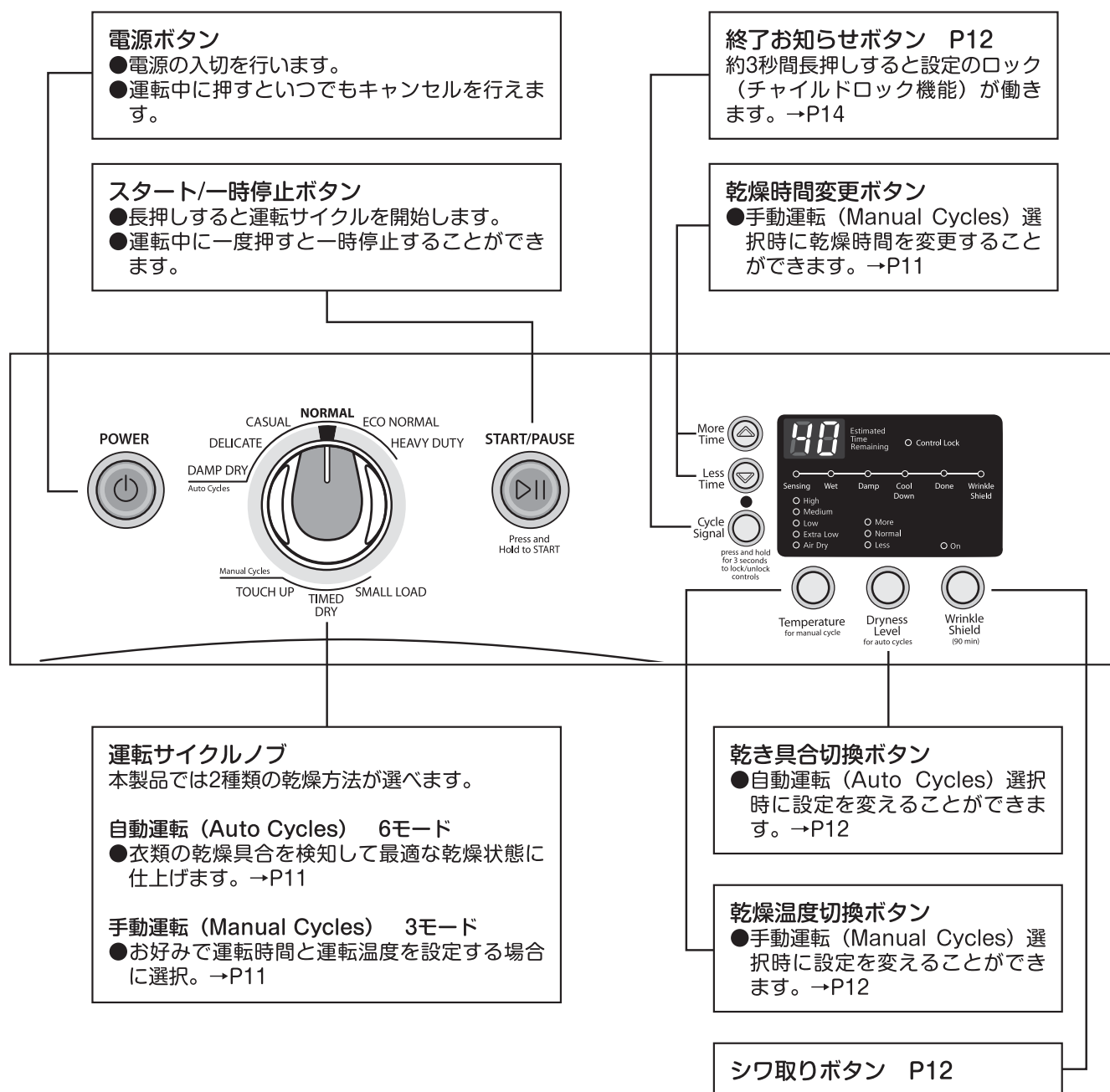
使用上のご注意

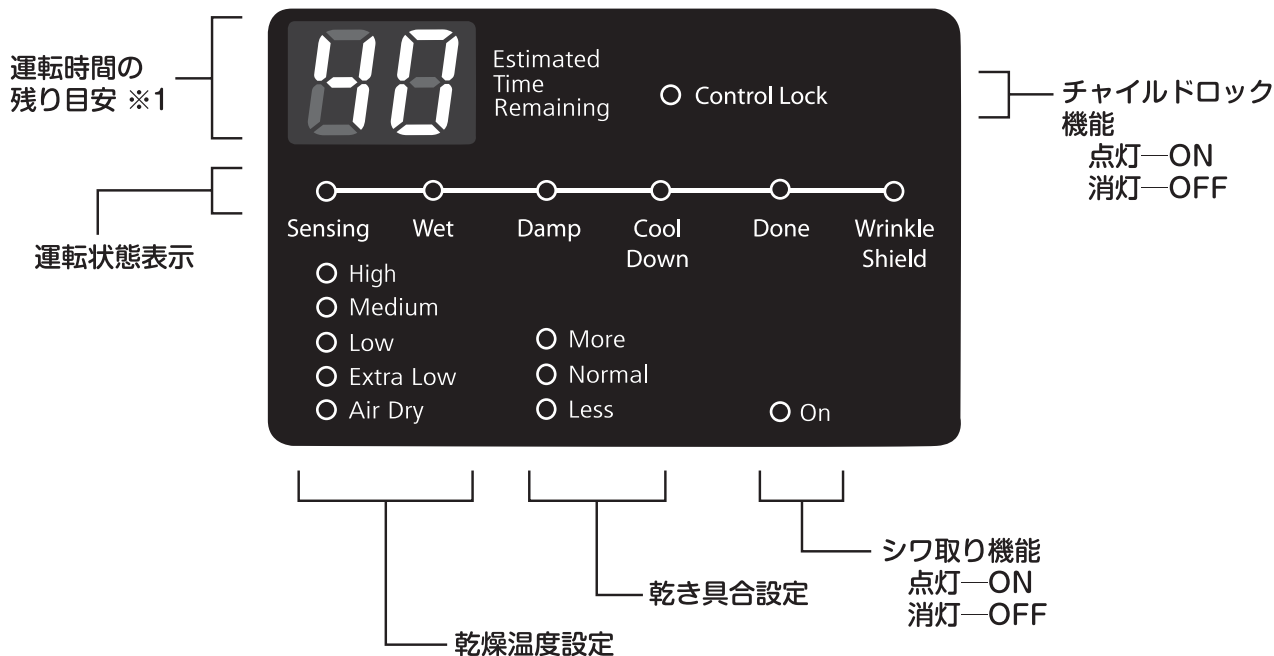
安全にお使いいただくために、以下の注意を守ってください。

●糸くずの出やすいもの（タオル類や毛羽立った織物など）と糸くずの吸い付きやすいもの（合成繊維など）はいっしょに入れないでください。
●繊維の種類によって分けて入れてください。（木綿・麻類、合成繊維・ポリエステルニット類、パーマネント類、デリケートな繊維類）
●色落ちしやすい衣類と他の衣類をいっしょに入れないでください。
●ボタンやジッパー、留め金は閉じた状態で入れてください。
●衣類を入れすぎないでください。
●過度の乾燥は衣類を収縮させますのでご注意ください。
●のりをつけた衣類を入れないでください。
●洗濯後でも油分の付着した衣類、タオル類の布類は絶対に入れないでください。

操作部分のなまえと機能

目的と好みに合わせて乾燥方法が選べます。

電源をオンにしたら、乾燥モードを選んでスタートボタンを押します。

ディスプレイ表示

ディスプレイの表示内容を説明します。

※1　表示時間は衣類の投入量や、乾燥具合等によって変化することがあります。

運転状態表示について

計測中　Sensing

このランプは、運転開始時に湿度計測している間に点灯します。
湿度計測は、自動運転（AUTOMATIC CYCLES）のみ行います。

乾燥中　Wet

衣類を乾燥しています。衣類には十分な水分が残っています。

部分乾燥済　Damp

自動運転（AUTOMATIC CYCLES）中に部分的に衣類が乾いていることを表しています。衣類に適度な水分が残っていますので、アイロンがけに適しています。

クールダウン　Cool Down

乾燥が終了し、冷却とシワつき防止のために送風運転を行っています。

運転終了　Done

全ての乾燥工程が完了し、衣類を取り出すことができます。
シワ取り機能（Wrinkle Shield）が選択されていても、このランプは点灯します。

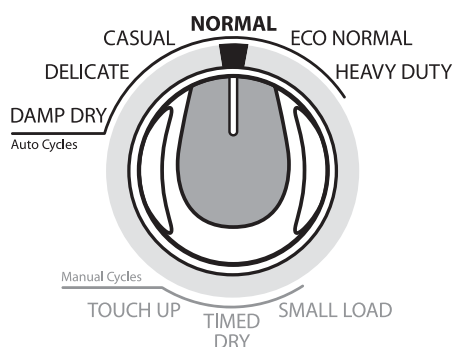
シワ取り機能　Wrinkle Shield

この機能が選択されていると、乾燥サイクルが終了した後、シワつき防止のために約90分間ドラムが回転と停止を繰り返します。

選べる乾燥方法

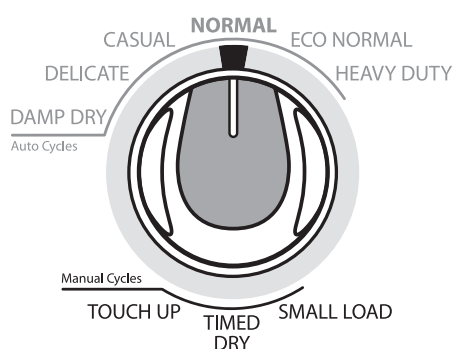
温度の設定など乾燥機におまかせの「自動運転」と、乾燥時間などをお好みで設定できる「手動運転」の2種類の方法があります。

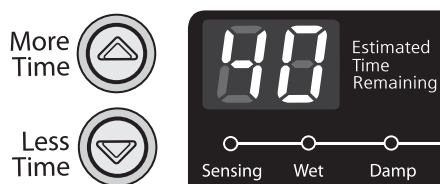
自動運転　AUTO

洗濯物の量や湿気を自動で感知して、最適な温度や時間を設定します。

モード	洗濯物	乾燥温度（TEMP ADJUST）	乾燥時間（分）の目安（*）
強乾燥（HEAVY DUTY）	厚手の生地やベッドカバー タオル類、ジーンズなど	高温（HIGH）	40
エコノーマル（ECO NORMAL）	平均的な大きさの衣類向け 従来機に比べて省エネ運転ができます。	中温（MEDIUM）	35
普通（NORMAL）	ジャケット、クッション枕 作業着、シーツなど	中温（MEDIUM）	35
カジュアル（CASUAL）	Tシャツやアイロン不要の衣類など	低温（LOW）	35
デリケート（DELICATE）	ランジェリーやブラウス、毛織物など	さらに低温（EXTRA LOW）	30
部分乾燥（DAMP DRY）	Tシャツなどの アイロンがけするもの	低温（LOW）	20

* 乾燥時間は、乾き具合設定ボタン（DRYNESS）の設定によって変化します。
* 衣類の乾燥具合に応じて、運転時間が変わります。

手動運転　MANUAL

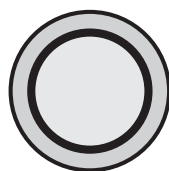
お好みに合わせて乾燥温度と時間を設定できます。

モード	洗濯物	乾燥設定	初期設定乾燥時間
TIMED DRY	厚手の生地やベッドカバー 作業着など	高温（HIGH）	40分
SMALL LOAD	少ない衣類（2〜3種類程度の衣類）	中温（MEDIUM）	27分
TOUCH UP	乾燥終了後すぐに取り出さなかった衣類のシワ取り用	中温（MEDIUM）	20分

乾燥時間の設定（最大100分）

手動運転サイクルを選択すると、ディスプレイに乾燥時間の初期設定値を表示します。時間増ボタン「More Time △」、時間減ボタン「Less Time ▽」を押すことで、1分刻みで設定できます。ボタンを押しつづけると、5分刻みで設定できます。

選べる乾燥温度（TEMP ADJUST）

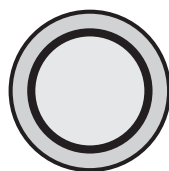
手動運転時（MANUAL）は乾燥温度が選べます。（自動運転時（AUTO）は選べません。）

- High ―― 高温
- Medium ―― 中温
- Low ―― 低温
- Extra Low ―― さらに低温
- Air Dry ―― 送風のみ（*）

* ゴム製、プラスチック製など熱に弱い
　衣類の乾燥に使用します。

Temperature
for manual cycle

選べる乾き具合（DRYNESS）

自動運転時（AUTO）は乾き具合が選べます。（手動運転時（MANUAL）は選べません。）

- More ―― 強めに乾燥
- Normal ―― 普通
- Less ―― 弱めに乾燥

Dryness
Level
for auto cycles

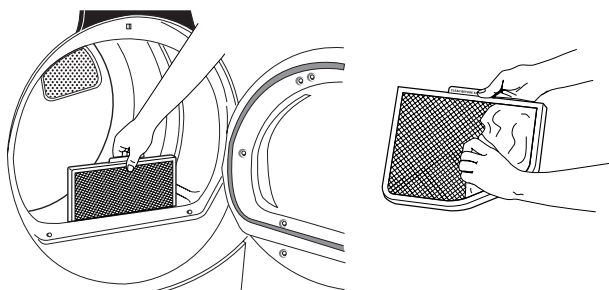
メモ●選択したモードによっては、選べない乾き具合があります。

その他のお役立ち機能

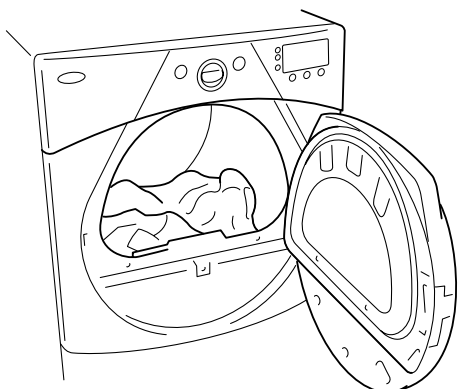
●シワ取りボタン（WRINKLE SHIELD）
乾燥の終了後にさらに90分間定期的な送風を行うことで、衣類のシワを防ぎます。約5分毎に数秒間のサイクルでドラムの回転と停止を繰り返します。押すとオン（点灯）、もう一度押すとオフ（消灯）になります。
シワ取り機能はあらかじめOFFにセットされています。
この機能をONにして他のサイクルを選択した場合、シワ取り機能の設定は次回はONのまま残ります。

●終了お知らせボタン（CYCLE SIGNAL）
乾燥の終了時にブザーを鳴らします。初期設定はオンです。
シワ取りボタンと終了お知らせボタンの両方がオンになっていると、衣類を取り出すかシワ取り運転が終了するまで20分おきにブザーが鳴ります。

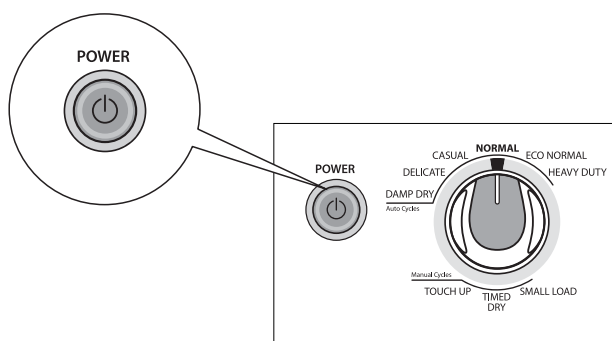
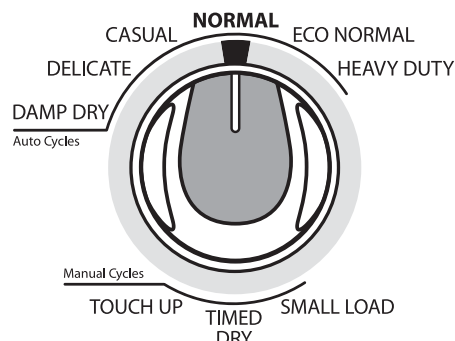
操作のしかた

1 ドアを開けてフィルターを取り出し、掃除します。

ほこりや糸くずを手で取り除きます。

注意 フィルターは、乾燥機を運転する前に必ず掃除してください。ゴミが付着していると、乾燥機が正しく動作しません。

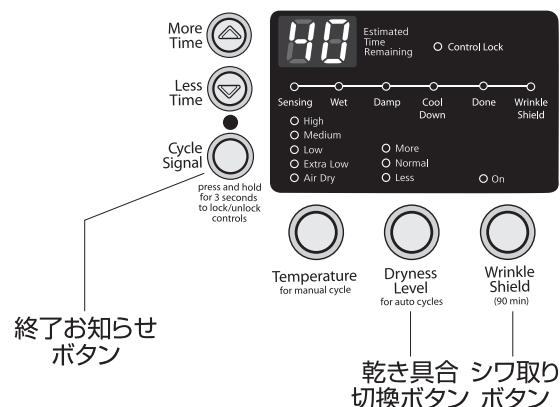
2 フィルターを元に戻し、洗濯物を入れます。

3 ドアをしっかり閉めます。

4 ガスの元栓をいっぱいに開きます。

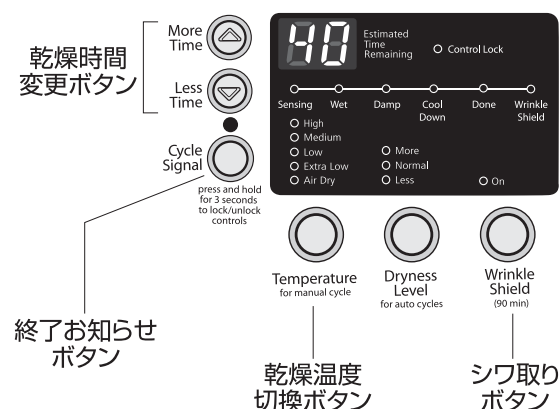
5 電源ボタンを押して電源をオンにします。

6 運転サイクルノブを回して乾燥方法を選びます。（11ページ参照）

7 お好みに合わせてオプションを設定します。（11、12ページ参照）

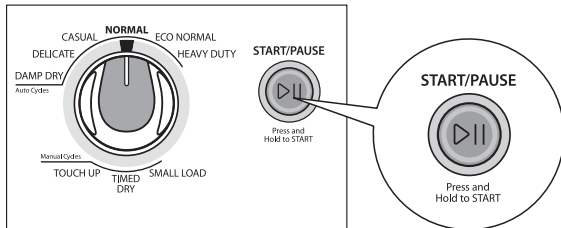
自動運転のとき

乾き具合設定ボタンを押して、お好みの乾き具合を選びます。

メモ●必要に応じてシワ取りボタンや終了お知らせボタンを押して設定します。

手動運転のとき

時間増減ボタンを回して乾燥時間を設定します。
温度設定ボタンを押して乾燥温度を設定します。

メモ●必要に応じてシワ取りボタンや終了お知らせボタンを押して設定します。

8 スタート／一時停止ボタンを長めに押します。

運転が始まります。

運転中は、運転の進み具合に合わせて運転状態表示のランプが点灯します。
炎の燃焼中は、点火ランプが点灯します。
終了お知らせボタンがオンになっているときは、運転終了時にブザーが鳴ります。

9 衣類を取り出します。

シワ防止のため、運転が終了したらすぐに取り出してください。

10 ガスの元栓をしっかり閉めます。

運転中にできること

●洗濯物の出し入れ
運転中もドアを開けて洗濯物の出し入れができます。運転を再開するときはスタート／一時停止ボタンを長めに押します。

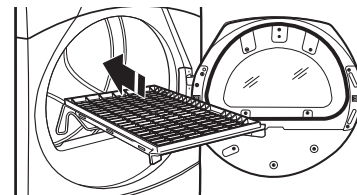
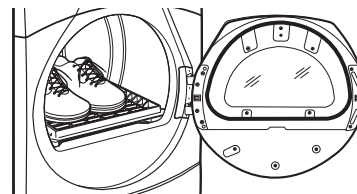
●運転の一時停止
スタート／一時停止ボタンを押すと、運転を一時停止できます。運転を再開するときは再度スタート／一時停止ボタンを長めに押します。

●設定の変更
一時停止中は設定を変更できます。自動運転から手動運転に切り換えるときは、いったん運転を終了（キャンセル）してから設定し直してください。

●設定のロック（チャイルドロック機能）
終了お知らせボタンを約3秒間押し続けると、ボタンの横のランプが点灯して設定が変更できなくなります。
設定を解除する際は、再度ボタンを約3秒押し続けてください。

乾燥ラック（オプション）の使いかた

セーターや枕などをドラム内で回転させずに乾かしたいときは、別売の乾燥ラック（PW10121663）を乾燥機に取り付けます。

メモ●乾燥ラックをお求めの際は、乾燥機をご購入いただいた販売店もしくは弊社までご連絡ください。

1 **乾燥機庫内の後部パネルの出っぱりに、ラックのワイヤーをはめ、リントフィルターの上に前端を押し込みます。**

2 **乾燥するものをラックの上に置いてください。**

メモ●洗濯物は風がよく当たるように、すきまを空けて置いてください。

3 **ドアを閉め、電源ボタンを押してください。**

4 **手動運転で長時間乾燥（TIMED DRY）を選択して、次の表を参考に温度と時間を設定します。**

注意 自動運転（AUTO）では、絶対に使用しないでください。

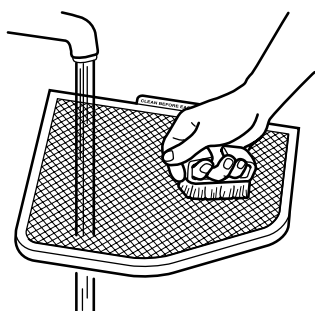
洗濯物	乾燥温度 （TEMP ADJUST）	乾燥時間 （分）
ウールの セーター	低温 （LOW）	60
コットンや ポリエステル製品	低温 （LOW）	60
フォーム ラバー製品	送風のみ （AIR ONLY）	90
スニーカーや キャンバス地の靴	送風のみ （AIR ONLY）	90

5 **スタート／一時停止ボタンを長めに押して、運転をスタートさせてください。**

お手入れ方法

注意 次のものは機械を傷つけますので、使わないでください。
研磨剤、磨き粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、アルコール、ガソリン、石油、酸、たわし、熱湯、先のとがったもの

●フィルターの洗浄

ナイロンブラシにお湯と中性洗剤を付けて洗い、お湯ですすぎます。
乾いたタオルなどで水気をしっかりとふき取って乾燥させてから、乾燥機に戻します。

●乾燥機の内部の掃除

粉末洗剤をお湯で練り、ペースト状にします。それをやわらかい布に付け、汚れたところをふきます。
汚れが取れたら水で湿らせた布でドラムをふき、乾いたタオルを入れて乾燥機を動かします。

●乾燥機の外側の掃除

水で湿らせ、固くしぼったきれいな布でふきます。

●排気設備の掃除

排気設備の屋外側から、排気フードに付いた綿ぼこりなどを取り除きます。
排気筒内にたまった糸くずや綿ぼこりは、1年に1回のお手入れが必要です。点検を依頼してください。

故障かな？と思ったら

乾燥機が動かない	・ドアはしっかり閉まっていますか?　「カチッ」というまで閉めてください。 ・電源ボタンが正しく押されて電源がオンになっていますか? ボタン類のランプが点灯していることを確認してください。 ・スタートボタンを正しく押しましたか?　もう一度長めに押してみてください。
乾燥機内が熱くならない	・ガスの元栓は開いていますか? 確認してみてください。
異音がする	・硬貨やボタン、クリップなどがドラムのすきまにはさまっていませんが? ドラムと本体のすきまを確認してください。また、乾燥機に入れる前に、洗濯物のポケットなどに物が入っていないか確認してください。 メモ●ガス栓のクリック音は通常の動作時に鳴る音ですので、問題ありません。
洗濯物がしっかり乾かない／乾燥時間が異様に長い／洗濯物が熱くなりすぎる	・フィルターに糸くずなどがたまっていませんか? 乾燥機を使う前に、必ずフィルターのゴミを取り除いてください。 ・排気筒や、外の排気フードに糸くずなどがたまって、排気の流れをジャマしていませんか? 乾燥機を5～10分運転して排気フードのところに手をかざし、風が当たるか確認してください。風が十分に当たらないときは、排気筒や排気フードにたまった糸くずや綿ぼこりを掃除してください。 ・乾燥機をクロゼット内に設置していませんか? 運転中はクロゼットのとびらは開けておいてください。 ・温度設定ボタン（TEMP ADJUST）で「送風のみ（AIR ONLY）」を選んでいませんか? 衣類に合わせて、乾燥方法などを選び直してください。
乾燥時間が異様に短い	・自動運転が短時間で終わってしまいますか? 乾燥機内のセンサーに洗濯物が接触していません。乾燥機がちゃんと水平に設置されているか確認してください。 メモ●乾き具合設定を変えると、乾燥時間も変化します。 注意　自動運転時は乾燥ラック（オプション）を使わないでください。
ディスプレイに“PF”　と表示される	・乾燥機運転中に電源の不具合（電圧変動や落雷など）はありませんでしたか？ スタート／一時停止ボタンを押して運転を再開するか、電源ボタンを押してディスプレイ表示を消去してください。
ディスプレイにその他の表示が現れる	・販売店または弊社までご連絡ください。

アフターサービスについて

保証書について

●保証書は、販売店が所定事項を記入のうえお渡しします。その際、必ず『据付日･販売店名･型名等』が記入されていることをご確認のうえ、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

●保証期間は、据付日から1年間です。
ただし、この期間中でも故障の原因や修理の内容によっては有料となる場合があります。

アフターサービスについて

●修理をご依頼になる前に、本書の「故障かな?と思ったら」をお読みになり、もう一度ご確認ください。それでもなお、異常のある場合には、必ず、販売店もしくは当社までご連絡ください。

●修理をお申し出のときは………
お買い上げの販売店または当社へつぎの点をお申し出ください。

①お客様の住所･お名前･電話番号
②商品の型式
③故障の内容

●サービスマンがお伺いしました時は、別紙の保証書をご提示ください。

リサイクルについて

●廃棄時にご注意願います。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの乾燥機を廃棄される場合は、収集･運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■本製品は家庭用ですので、業務用には絶対に使用しないでください。

補修用性能部品の最低保有期間

このガス衣類乾燥機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

〒103-0007　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　IKビルディング9F
TEL:（03）5643-1331（代）　FAX:（03）5643-1335
ホームページアドレス　http://www.jgap.co.jp

販売店名

PUB.NO.17U1101